

# 2016年度環境活動レポート

対象期間 2016年9月～2017年8月



*Electricity /communication construction*



**株式会社 エーデン**

発行日 2017年 10月 1日

## 目 次

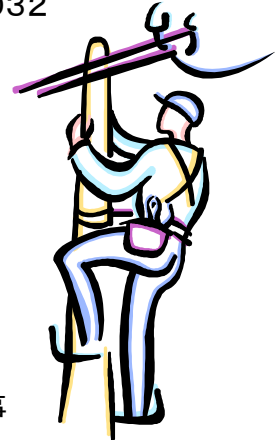
組織の概要	3
環境方針・行動指針	4
環境目標	5
環境活動計画	6
環境目標と実績の比較(グラフ)	7
環境目標と実績の比較・次年度へ向けて	8
環境活動取り組み結果 評価及び次年度の取り組み内容	9
環境関連法規への違反、訴訟の有無 代表者による評価と見直し結果	10



## 組織の概要

### 【会社概要】

名 称 株式会社 エーデン  
住 所 〒192-0374 東京都八王子市中山490-1  
電話・FAX 電話 042-678-0031 FAX 042-678-0032  
e-mail [e-den@e-den-ele.co.jp](mailto:e-den@e-den-ele.co.jp)  
代 表 者 代表取締役 八島 和美  
創 立 昭和59年11月  
資 本 金 3千万円  
従 業 員 数 24名  
業 種 電気工事・電気通信工事・地中線工事・テレビ共聴工事



### 【事業活動概要】

事業内容 電気工事、電気通信工事の設計、施工、管理。

許可取得状況	一般建設業又は 特定建設業の別	許可を受けた 建設業	許可番号	許可年月日
	一般建設業	電気通信工事業	(般-27)第87189号	平成28年3月15日
	特定建設業	電気工事業	(特-27)第87189号	平成28年3月15日

### 【事業の規模】

車両保有台数 2t平ボディ車 ×3台  
3.5tユニック車 ×1台  
高所作業車 ×6台  
軽自動車 ×5台  
バン ×1台 計16台

建物床面積 230m<sup>2</sup>  
敷地面積 1080m<sup>2</sup>

【対象範囲】 全組織・全活動・全従業員

### 【連絡窓口等】

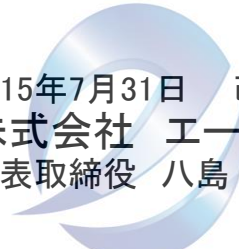
<連絡先氏名> 小林 やよい・久米 元江  
<環境管理責任者> 八島 和美  
<連絡先> TEL:042-678-0031 ・ FAX:042-678-0032  
e-mail: [e-den@e-den-ele.co.jp](mailto:e-den@e-den-ele.co.jp)

## 環境方針

株式会社エーデンは、電気・通信工事業者として、環境問題について深く考え、環境への取り組み方針・目標を設定しそれを達成するために、一人一人が環境負荷の低減をして環境・社会への貢献を目指します。

## 行動指針

- 1、環境関連法令、各種規制を遵守します。
- 2、エコドライブを実践し、車両燃料の消費量を削減します。
- 3、節電に取り組みます。
- 4、節水に取り組みます。
- 5、事務用消耗品等の再生紙商品の購入を推進します。
- 6、廃棄物の分別をし、廃棄物の削減・リサイクルの向上を図ります。
- 7、各行動指針を実施して二酸化炭素排出量削減に取り組みます。
- 8、環境負荷低減の施工をします。



2015年7月31日 改訂  
株式会社 エーデン  
代表取締役 八島 和美

# 環境目標

H29.9.1 改訂

年度 目標項目	基準値	年度別目標		
		2015年度	2016年度(本年度)	2017年度
ガソリン消費量削減<事業所>	6,191L	基準値から から1%削減(6,129L)	基準値から 2%削減(6,067L)	基準値から 3%削減(6,005L)
軽油消費量削減<現場>	19,896L	基準から7%削減 (18,503L)	基準から8%削減 (18,304L)	基準から9%削減 (18,105L)
電気使用量の削減	2015年度 19,193kWh 2016年度以降 16,770kWh	基準の7%削減 (17,849kWh)	2011年度の1%削減 (16,602kWh)	2011年度の2%削減 (16,434kWh)
水道水使用量の削減	277m <sup>3</sup>	基準の7%削減 (257m <sup>3</sup> )	基準の8%削減 (254m <sup>3</sup> )	基準の9%削減 (252m <sup>3</sup> )
再生紙商品の購入	-	対象物の90%以上 購入	対象物の90%以上 購入	対象物の90%以上 購入
廃棄物の削減	150kg	基準の7%削減 (139kg)	基準の8%削減 (138kg)	基準の9%削減 (136kg)
二酸化酸素排出量削減	75582kg	基準の7%削減 (70,291kg)	基準の8%削減 (69,535kg)	基準の9%削減 (68,779kg)
環境負荷の低減		毎週の工程会議	毎週の工程会議	毎週の工程会議

・基準値 = 2008年度の消費量

(ガソリン基準値 2015年度より2014年度の消費量)

(電気基準値 2015年度は2008年度の消費量 2016年度以降は2011年度の消費量)

(廃棄物基準値 2009年度)

※( )内は、削減目標数値

・電力の排出係数は0.53kg-CO<sub>2</sub>/kWhとする。

## 環境活動計画

### ①環境関係法令・各種規制を遵守します。

- ・関連する環境関係の法令等の要求事項を守ります。



### ②車両燃料消費量削減(エコドライブ10のすすめ)

- ・ふんわりアクセル(やさしい運転を心がけましょう)
- ・加減速の少ない運転(車間距離は余裕をもって、交通状況に応じた安全な定速走行に努めましょう)
- ・早めのアクセルオフ(エンジンブレーキを積極的に使いましょ)
- ・エアコン使用を控えめに(車内を冷やしすぎないようにしましょう)
- ・アイドリングストップ(無用なアイドリングをやめましょう)
- ・暖機運転は適切に(エンジンをかけたらずぐ出発しましょう)
- ・道路交通情報の活用(出かける前に計画・準備をして、渋滞や道路障害等の情報をチェックしましょう)
- ・タイヤの空気圧をこまめにチェック(タイヤの空気圧を適正に保つなど、確実な点検・整備を実施しましょう)
- ・不要な荷物は積まずに走行(不要な荷物は積まないようにしましょう)
- ・駐車場所に注意(渋滞などをまねくことから、違法駐車はやめましょう)

### ③電気使用量の削減

- ・必要のない照明は消す(人の居ないところ)。
- ・エアコン設定温度 冷房27度 暖房20度。
- ・帰宅時はパソコン電源オフ。
- ・事務所内照明器具の省エネ器具への交換検討・白熱灯から蛍光灯・LEDタイプへの電球交換検討。

### ④水道水使用量の削減

- ・節水コマの取付。
- ・こまめに蛇口をしめる。
- ・漏水の確認。

### ⑤再生紙商品の購入

- ・コピー用紙
- ・ファイル
- ・伝票
- ・トイレトペーパー
- ・名刺

上記の物は極力再生紙商品を購入。



### ⑥廃棄物の削減

- ・廃棄物の分別を行い、リサイクルできる物はリサイクルする。
- ・材料のロスを少なくする。
- ・コピー用紙の裏面の活用、メモ用紙としての再利用。
- ・コピー用紙両面印刷の推進。

### ⑦二酸化炭素排出量削減

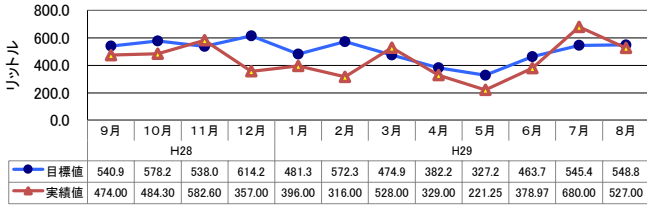
- ・各項目を実施し二酸化炭素排出量を削減。

### ⑧環境負荷低減の施工

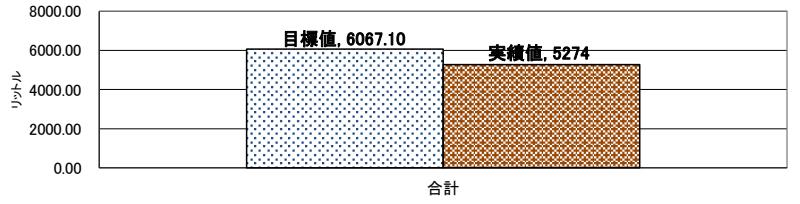
- ・工期削減の為、毎週工程打ち合わせを行う。

## 環境目標と実績の比較

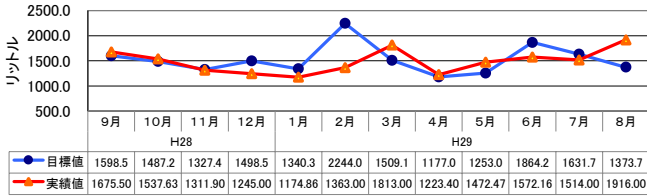
### ガソリンの月間消費量



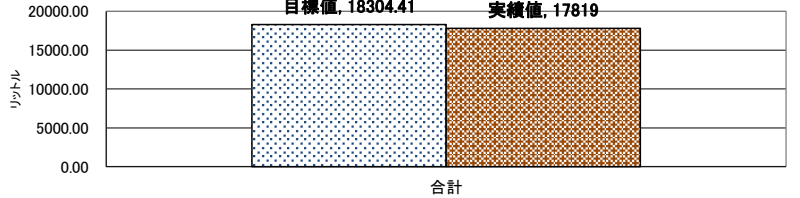
### ガソリンの年度間総消費量



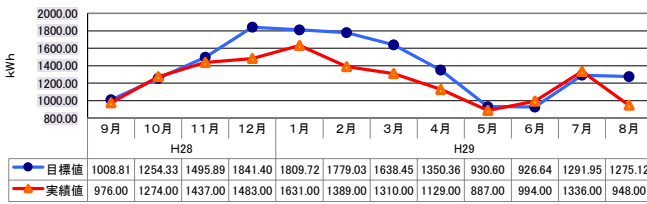
### 軽油の月間消費量



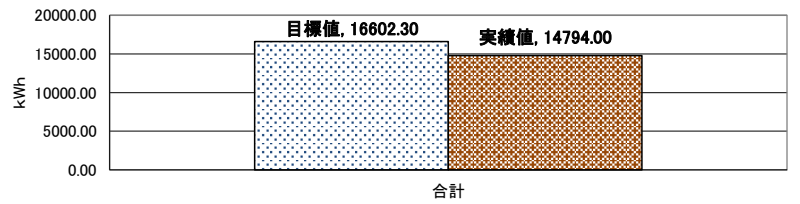
### 軽油の年度間総消費量



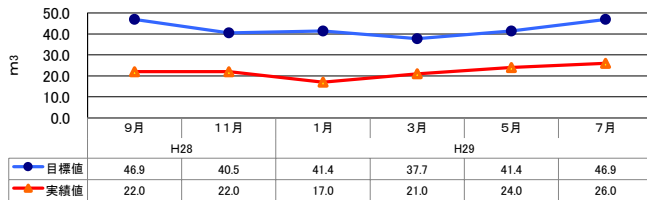
### 電気の月間消費量



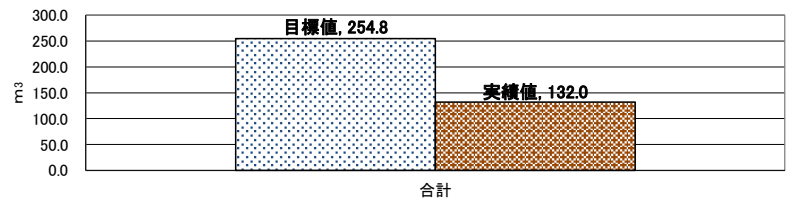
### 電気の年度間総消費量



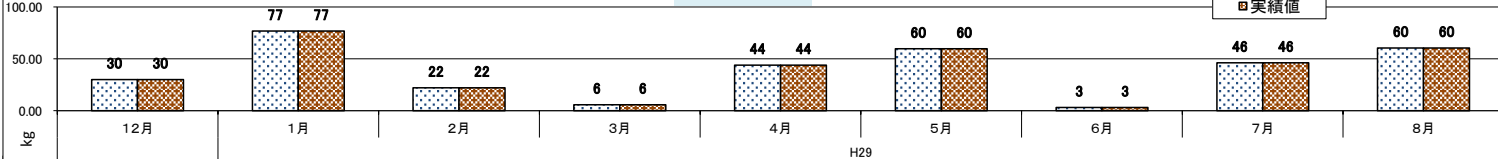
### 水道水の月間消費量



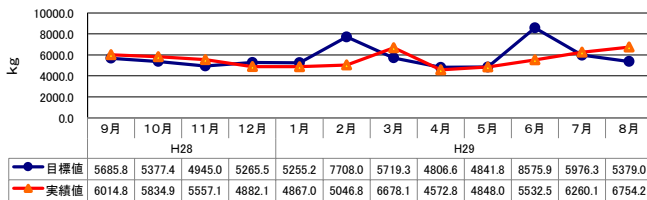
### 水道水の年度間総消費量



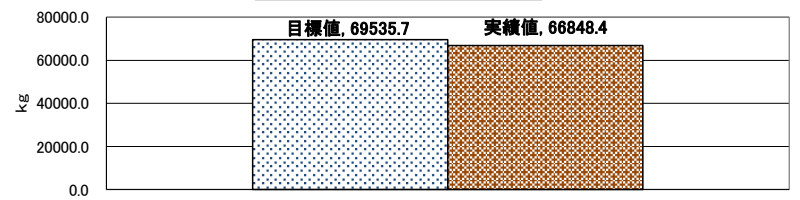
### 再生紙購入量



### 二酸化炭素の月間排出量



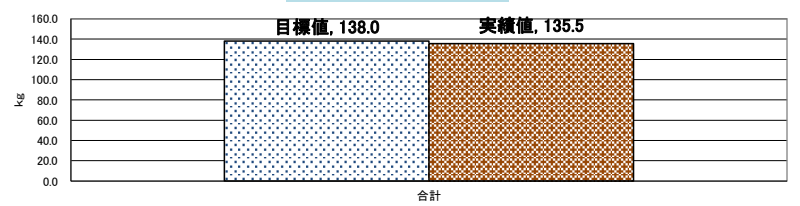
### 二酸化炭素の年度間総排出量



### 廃棄物の月間排出量



### 廃棄物の年間総排出量



## 環境目標と実績の比較・評価・次年度へ向けて

H29.10.1 改訂

目標項目	基準値 2008年度	2016年度目標	2016年度実績	評価	コメント	次年度の取組
ガソリン消費量削減<事業所>	6,191L	基準値から 2%削減(6,067L)	5,274	○	今年度目標達成することができた。	来年度はさらに目標値を下げ目標達成できるように取り組みます。
軽油消費量削減<現場>	19,896L	基準から8%削減 (18,304L)	17,819	○	今年度の目標は達成できました。 昨年よりも走行距離は11%増えましたがみなさんがエコドライブに努めてくれたからだと思います。	来年度は2008年度から9%削減を目指します。 引き続きエコドライブを呼びかけます。
電気使用量の削減	2015年度 19,193kWh 2016年度以降 16,770kWh	2011年度の1%削減 (16,602kwh)	14,794	○	昨年実績値り若干(約4%)増加しましたが、目標値より11%削減を達成できました。	来年度は前年度目標値から1%削減を目標値とします。 季節の変わり目(夏、冬)で増加傾向が見られたので無駄な照明、空調の使用がないように努めます。
水道水使用量の削減	277m <sup>3</sup>	基準の8%削減 (254m <sup>3</sup> )	132	○	大幅な削減ができました。 トイレ等の改修により使用以外の漏水がないので削減が出来たと思います。	来年度は2008年度から30%削減を目標とします。(目標値193m <sup>3</sup> )
再生紙商品の購入	-	対象物の90%以上 購入	100	○	再生紙用品の購入に勤めることができました。	来年度も再生紙商品の購入を気にかけて行います。 使用量の多いコピー用紙などのほかにも、リサイクル商品があれば使用するように心がけます。
廃棄物の削減	150kg	基準の8%削減 (138kg)	135	○	目標は達成できました。 昨年と比べても削減できました。	削減はできていますが、分別ではまだ改善できる点があるので、分別の強化に取り組みます。
二酸化炭素排出量削減	75582kg-CO <sup>2</sup> /kWh	基準の8%削減 (69,535kg)	66,848	○	それぞれ項目の目標達成により、二酸化炭素排出量も削減できました。	各項目の目標値を達成させ、目標値をクリアしていきます。 来年度は、基準値より9%削減を目指します。
環境負荷の低減		毎週の工程会議		○	現場で使用する仮設材料をレンタルし環境負荷低減しました。	レンタルできる仮設材を今後も使用していく。

・基準値 = 2008年度の消費量

(ガソリン基準値 2015年度より2014年度の消費量)

(電気基準値 2015年度は2008年度の消費量 2016年度以降は2011年度の消費量)

(廃棄物基準値 2009年度)

※( )内は、削減目標数値

・電力の排出係数は0.53kg-CO<sub>2</sub>/kWhとする。

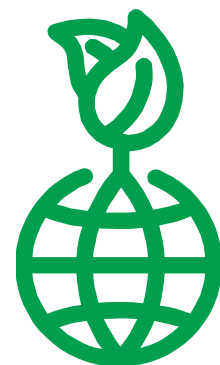


## 環境活動取り組み結果、評価及び次年度の取組内容

運用期間(2016年9月～2017年8月)環境活動の評価および次年度の取組内容を以下に示す。

大項目	取り組み内容	評価	次年度の取組内容
車両燃料消費量削減	エコドライブ10のすすめ	2	継続
電気使用量の削減	必要のない照明は消す	2	継続
	エアコン設置温度 冷房28度 暖房20度	2	継続
	帰宅時は、パソコン電源OFF	2	継続
水道水使用量の削減	蛇口をこまめに閉める	2	継続
	節水コマの取付	2	継続
	漏水の確認	2	継続
再生紙商品の購入	指定物は再生紙商品を購入する	2	継続
廃棄物の削減	リサイクルできる物はリサイクルする	2	継続
	材料のロスを少なくする	2	継続
	コピー用紙の裏面の活用、メモ用紙としての再利用	2	継続
	コピー用紙両面印刷推進	1	継続
工期短縮	毎週の工程会議	2	継続

※評価点 【実施している:2点、ある程度実施:1点、ほとんど実施していない、0点】



## 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

当社の環境関連法規制等一覧表に関する違反はありません。  
また、訴訟及び近隣からの苦情は過去3年間ありません。

## 代表者による評価と見直し結果

社員一丸となって取り組んだおかげで全ての項目で目標値を達成することができました。  
全項目で目標値を達成できたのは、エコアクションに取り組み始めた2009年度以来となります。来年度は、現状目標値を簡単に達成できてしまっている水道水使用料削減の目標値の見直しを指示しました。今後も目標達成のため、PDCAのサイクルを回して環境負荷の低減を目指します。

